

内容

勝山バリアフリー化プロジェクト

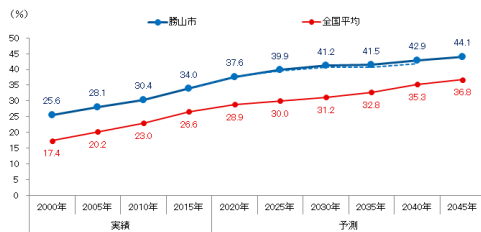
機械科

高齢者の要望を聞き、

台、机などの製作や

機械科で壊れた物の修理をする

勝山市の高齢化率の推移



© jp.gdtreak.com

背景

勝山は年々、高齢者が増加している



足・腰など、体の不自由な方や
家からあまり出ない人が増加



快適な生活をおくってほしい

詳細

- ・腰の悪い方
→高い所に手が届く台の製作
- ・足の不自由な方
→スロープの製作
- ・修理→椅子、机、本棚
(簡単な物、新しく買うまで
いかないもの、長年愛用していたもの・・・etc)



機械科でできること



タブレット収納棚



作業イス



可動機兼棚



長い持ち手のちりとり



掃除道具収納

- ・要望をきくための意見箱を設置
(公共施設など)、回収(電話でも)
- ・高齢者の方の家に訪問し、調査
- ・学校の実習時間を使って修理する

効果

～勝山市～

Win

- ・高齢者の方に直接役に立ち、
快適に過ごすことができる
- ・住みやすい町になる

～奥越明成～

Win

- ・技術などが身につく
- ・人の役に立つものづくりができる経験

課題

- ・物を製作する時、経費と時間がかかる
- ・要望を取り入れる量には限界がある
 - ・意見箱の設置許可が必要